

平成23年度市長公室学研企画課企業立地推進室執行目標中期進捗表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	進捗 状況	達成済の結果	年度内の達成に向けた計画
1	市内への企業誘致 国内有数の「知」の集積を誇る『関西文化学術研究都市』の魅力を最大限活かした企業誘致を進め、まちづくりの推進、地域経済の活性化を図ります。	○各地で開催されるビジネスフェア・イベントなどに参加・出展し、情報収集はもとより、活発な事業活動を営んでいる出展企業を訪問し、対面での誘致活動（市PR）を実施するとともに、広域的な誘致活動を展開するため、関係機関と連携して、近畿圏外における企業誘致活動を実施し、本年度中に2社以上の企業誘致（市内での新規用地取得）を実現します。	◎	・現時点で、木津南地区に新たに2社(約1.4ha)の進出が決定した。 ・関係機関と協力し、関東圏域での誘致活動（「第15回 機械要素技術展」に出展）を行うなど、積極的に対面活動を実施した。 ・毎月1回以上、誘致企業や市内立地施設などへの訪問を実施中。 ・7月26日に「第8回学研都市就職フェア」を開催。 会 場：けいはんなプラザ 来場者：約250名 出展企業：24社（22ブース）	・引き続き、新たな立地企業の掘り起こしを進め、木津南地区への立地を図る。 ・東京・大阪等で開催される各種ビジネスフェア・イベントなどに参加し、多くの企業へ誘致活動（対面活動）を継続する。 ・引き続き、誘致企業へのフォローや信頼関係の構築に向け、毎月1回以上の訪問を継続する。 ・「第9回学研都市就職フェア」の開催に向け、関係機関と協議中。（年2回開催）
		○地域経済の活性化及び雇用の創出を目的とした「企業立地促進条例」が本年度末で失効するため、現状分析や将来展望を踏まえつつ、次年度以降の対応を検討します。	○		・「企業立地促進条例」については、京都府や近隣市町村の動向を確認しつつ、条例案の作成に努める。

※進捗状況の欄は、既に達成済の場合は◎、年度内に達成する見込の場合は○、年度内に達成できない場合は△を記入すること。